



公益財団法人国際エメックスセンター / International EMECS Center

## エメックス国際セミナー

# 沿岸域管理政策のレビューとエメックスのこれから

### *EMECS International Seminar*

# Review of Coastal Management Policy and Future EMECS

日 時: 平成 26 年 8 月 12 日 (火) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分

会 場: ラッセホール 2 階 ルージュローズ (神戸市中央区中山手通)

主 催: 公益財団法人国際エメックスセンター

後 援: 兵庫県、瀬戸内海環境保全知事・市長会議、公益社団法人瀬戸内海環境保全協会、  
NPO 法人瀬戸内海研究会議、ひょうご環境保全連絡会、公益財団法人ひょうご環境創  
造協会、兵庫県環境保全管理者協会、アジア太平洋地球変動研究ネットワーク (APN)、  
公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES)

**Date/Time: August 12, 2014 / 13:30 – 16:30**

**Venue: Rouge Rose, Lasse Hall (Nakayamate-dori, Chuo-ku, Kobe)**

**Organizer: International EMECS Center**

**Supporters:** Hyogo Prefectural Government, Governors and Mayor's Conference on the Environmental Protection of the Seto Inland Sea, The Association for the Environmental Conservation of the Seto Inland Sea, The Research Institute for the Seto Inland Sea, Hyogo Environmental Conservation Association, Hyogo Environmental Advancement Association, Hyogo Prefecture Association for Corporate Environmental Conservation, The Asia-Pacific Network for Global Change Research, The Institute for Global Environmental Strategies

# プログラム / Program

## 13:30—13:40 主催者挨拶 / Opening Address

富岡 寛美 公益財団法人国際エメックスセンター専務理事  
Mr. Hiromi Tomioka, Executive Director of International EMECS Center

座長：渡邊 正孝 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授  
(国際エメックスセンター科学・政策委員会委員長)

Moderator : Prof. Masataka Watanabe, Project Professor, Graduate School of Media and Governance, Keio University (Japan)

## 13:40—14:05 講演1 / Lecture 1

テーマ：日本の沿岸域管理政策のレビューとこれから

講師：根木 桂三 環境省 水・大気環境局 水環境課 閉鎖性海域対策室室長 (日本)

Theme: Review of Coastal Management Policy and Future in Japan

Lecturer: Mr. Keizo Negi Director, Office for Environment Management of Enclosed Coastal Seas, Water Environmental Management Division, Environmental Management Bureau, Ministry of the Environment (Japan)

## 14:05—14:30 講演2 / Lecture 2

テーマ：赤潮発生機構解明と沿岸域管理

講師：渡邊 正孝 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授 (日本)

Theme: Analysis of Generation Mechanism of Red Tide and Coastal Management

Lecturer : Prof. Masataka Watanabe Project Professor, Graduate School of Media and Governance, Keio University (Japan)

## 14:30—15:00 講演3 / Lecture 3

テーマ：米国における沿岸域管理と気候変動

講師：ジェーン・ニシダ 環境保護庁国際・部族問題局首席局長補代理 (アメリカ)

Theme: Coastal Management and Climate Change in the United States

Lecturer: Dr. Jane Nishida Principle Deputy Assistant Administrator for the Office of International and Tribal Affairs, United States Environmental Protection Agency (U.S.)

## 15:00—15:10 休憩 / Short Break

## 15:10—15:40 講演4 / Lecture 4

テーマ：チェサピーク湾再生におけるリーダーシップ～市民の責任と参画～

講師：マイケル・ハーデスティ ワシントンカレッジ環境社会センター チェサピーク  
セメスターアシスタントディレクター (アメリカ)

Theme : Leadership in Restoring the Chesapeake Bay

～Citizen Responsibility and Engagement

Lecturer: Mr. Michael Hardesty Assistant Director for the Chesapeake Semester, Center for Environment & Society, Washington College (U.S.)

## 15:40—16:10 講演5 / Lecture 5

テーマ：ブラジル・グアナバラ湾の環境政策

～チェサピーク湾-グアナバラ湾パートナーシッププロジェクト～

講師：ゲルソン・セルヴァ リオデジャネイロ州環境局グアナバラ湾浄化プログラム エグゼクティブ  
ブローディネーター (ブラジル)

Theme: Environmental Policy on Guanabara Bay in Brazil

～Chesapeake Bay-Guanabara Bay Partnership Project

Lecturer: Mr. Gelson Serva Executive Coordinator of Sanitation Program of Guanabara Bay,  
Environmental Secretary of State of Rio de Janeiro (Brazil)

## 16:10—16:30 質疑応答とまとめ / Q&A and Summary

# プロフィール / PROFILE

根木 桂三  
Mr. Keizo Negi

環境省 水・大気環境局 水環境課 閉鎖性海域対策室室長 (日本)

1995年 東北大学工学部卒業  
1995年 厚生省（現厚生労働省）入省  
2010年 環境省 水・大気環境局土壌環境課課長補佐（2011年より兼 除染チーム）  
2013年 環境省 水・大気環境局水環境課課長補佐  
2014年7月より現職



渡邊 正孝  
Prof. Masataka Watanabe

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授 (日本)

京都大学工学部卒業。同大学院修士課程修了後マサチューセッツ工科大学 (MIT) にて博士号取得  
その後 MIT 研究員、国際応用システム解析研究所研究員、国立環境研究所水圏環境研究領域長、東京大学大学院農学生命科学研究科教授、慶應義塾大学環境情報学部教授を歴任。2010年より現職  
現在国連大学客員教授、中国科学院地理科学与環境資源研究所客員教授を併任。  
2009年より EMECS 科学政策委員会委員長、2010年より UNEP アジア太平洋適応ネットワーク議長に就任  
専門は数理生態学、環境資源管理政策、持続可能科学



ジェーン・ニシダ  
Dr. Jane Nishida

環境保護庁国際・部族問題局首席局長補代理 (アメリカ)

米国連邦政府および州政府にて30年以上にわたる環境関係の経験を持つ環境法律家。現在は米国環境保護庁 (EPA) 国際・部族問題局の首席局長補代理として、外国政府や国際機関、部族パートナー等が関わるEPAの国際・部族プログラムの指揮をする。EPAでの勤務前は、世界銀行上席環境制度専門員、米国・メリーランド州環境局長官。また、NPOチェサピーク湾財団エグゼクティブディレクターも務めた。  
ルイス&クラーク大学にて学士号 (国際関係)、ジョージタウン大学博士号 (法務) 取得



マイケル・ハーデスティ  
Mr. Michael Hardesty

ワシントンカレッジ環境社会センター チェサピーク Semester  
アシスタントディレクター (アメリカ)

2005年 ワシントンカレッジ学士号 (生物学、環境学) 取得。  
2006年-2008年 マラウイ共和国にて平和部隊 (ピースコープ) 地域ベース型  
自然資源管理ボランティア (マラウイ共和国)  
2008年-2009年 マラウイ共和国にてクリントン財団農業関連産業地域マネー  
ジャー  
2009年-2011年 ワシントンカレッジ環境社会センター チェサピーク Semester  
プログラムマネージャー  
2011年より現職。ジョンズ・ホプキンス大学修士課程 (環境科学政策) 在学中



ゲルソン・セルヴァ  
Mr. Gelson Serva

リオデジャネイロ州環境局グアナバラ湾浄化プログラム  
エグゼクティブコーディネーター (ブラジル)

1983年よりブラジル政府管理による石油会社ペトロプラスで勤務。  
2005年～2009年にわたり、ブラジル政府エネルギー省に計画・研究を提供する  
研究所エネルギーリサーチセンタープライズにて石油・ガス・バイオ燃料管理・  
監督を務めた。  
2010年 リオデジャネイロ州政府の環境持続可能発展事務局次官。  
2011年より現職



《memo》



公益財団法人国際エメックスセンター  
International EMECS Center